

2024年10月10日

各位

昭和リース株式会社
株式会社 TENT

株式会社 TENTと昭和リース株式会社の業務提携による
電動自転車のサブスクリプションサービス事業拡大
～TENTの「電動アシスト自転車サブスクサービス」の商品調達力を大幅強化し、
取り扱いブランド拡大を含めたさらなる事業拡大を見込む～



SBI 新生銀行グループの昭和リース株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:平野 昇一、以下「昭和リース」と、レンタルモール「カウリル」やレンタル専用在庫管理ツール「ZAIKA」を運営する株式会社 TENT(本社:東京都目黒区、代表取締役 松田基臣、以下「TENT」)は、TENTの「電動アシスト自転車サブスクサービス」にかかる商品調達に関して業務提携いたしました。

これにより、取り扱いブランドの拡大を含め、商品ラインナップの充実化を図り、同事業のさらなる拡大を見込んでいます。

電動アシスト自転車サブスクサービスについて

「カウリル」内にて TENT が運営する、高価な電動アシスト自転車に月額 5,980 円から乗ることができる人気のサブスクサービスです。人気ブランドの新車を中心に取り扱い、好きな車種・カラーが選べ、オプションの取付けも可能です。また、自転車は 1 台ずつ丁寧に点検・整備してお届けします。レンタル中には返却か買取りかを選択でき、一定期間使い続ければそのまま自家用とすることも可能です。さらに損害賠償保険が全車種に付帯するため、もしもの時にも安心です。

「電動アシスト自転車で移動をもっと快適に、楽しく」、生活の質を変える体験をお届けしています。

業務提携の目的

TENT では、「カウリル」にご来店いただくレンタル・サブスクサービス運営企業との提携を進める一方で、未成熟なモノのシェアリング市場の認知拡大、およびノウハウ蓄積のため、自社レンタルサービスの運営にも注力しています。特に、電動アシスト自転車のサブスクサービスに関しては順調に事業を進めておりましたが、成長に伴い商品調達力を一層強化するニーズが生じたことから、サブスクサービスにおけるアセット管理に強みを有する昭和リースとの間で、今回の業務提携に至りました。

モノのシェアリングサービスの大きな課題の一つである「商品調達」を本取り組みにて解決することで、引き続き電動アシスト自転車のサブスクサービスの事業拡大を進めるとともに、利用者に対して素晴らしい体験を提供できるよう、両社協業のもとでサービス改善・向上に努めてまいります。



【昭和リース株式会社について】

会社名: 昭和リース株式会社

所在地: 東京都中央区日本橋室町 2-4-3 日本橋室町野村ビル

代表者: 代表取締役社長 平野 昇一

設立: 1969年4月

URL: <https://www.s-l.co.jp/>

SBI 新生銀行グループは、中期経営計画「SBI 新生銀行グループの中期ビジョン」の実現に向けて「環境・社会課題解決へ向けた金融機能提供」を掲げており、このたびの協業はその具体的な取り組みのひとつです。昭和リースは今後、本件をはじめとしたモノのサブスクリプションサービスへのビジネス展開の強化を図る中で、社会・環境分野におけるサステナビリティ課題の解決に積極的に取り組んでまいります。

【株式会社 TENT について】

会社名: 株式会社 TENT(テント)

所在地: 東京都目黒区上目黒 3丁目6番18号 WIND NAKAMEGURO BLDG.7 階

代表者: 代表取締役 松田 基臣

設立: 2017年7月

事業内容: モノのサブスク・レンタル関連サービス及び RFID 在庫管理システムの開発・運営

URL: <https://tent-inc.jp/>

株式会社 TENT のプレスリリース一覧

https://prtnews.jp/main/html/searchrhp/company_id/28019

以上

お問い合わせ先
SBI新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部
SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp
株式会社 TENT
info@tent-inc.jp